

凡 例

- 1、本資料は歴代宝案編集参考資料として、『歴代宝案』訳注本第7冊（第2集巻75～89）〔沖縄県教育委員会刊行〕の語注を、事務局で一覧表にまとめたものである。
- 2、本資料は元来事務局での作業用にパソコンでデータ処理を行い作成したものである。
- 3、訳注本で語注を付した語句は総数 1,621件である。うち、文字の異同等校訂に関わるような注、引用文書を示す注などを除き、1,186件（語句 976件、人名・地名 210件）を抽出した。
- 4、配列は大きく総画面数順と五十音順に分け、それぞれ①語句、②人名・地名に分けた。
総画面数順は訳注本第7冊に付した「語注索引」に準じるものである。
- 5、項目は、語彙、意味、種類（語釈、人名・地名）、集、巻（巻番号）、号（文書番号）、注（注番号）、冊数、頁数である。なお項目のうち語彙に「→」があるのは「見よ項目」である。

2009年3月31日

財団法人沖縄県文化振興会

史料編集室